

好調な「KIRIN Hard Cidre (キリン ハードシードル)」から
330ml びんを新発売

～爽快でキレのある、新しい乾杯のお酒、シードルが大好評～

キリンビール株式会社(社長 磯崎功典)は甘さ控えめ、爽快でキレのある飲み心地の新シードル^{※1}「KIRIN Hard Cidre (キリン ハードシードル)」から、新たに330ml びんを9月上旬以降、首都圏の料飲店^{※2}で販売します。また好評につき、今年目標取扱い店舗数を樽・びん合わせて当初の2倍である4,000店に上方修正します。

※1 リンゴを発酵させてつくる醸造酒。発泡性のものが主流。
※2 東京、神奈川、千葉、埼玉、山梨の料飲店。

近年お客様の嗜好の多様化により、「ビールのように爽快で、乾杯もでき、食事にも合うお酒」「ワインやRTD^{※3}のように果実味があって飲みやすいお酒」が求められており、これまでにない新しいコンセプトのお酒に対するニーズや期待感が高まっています。

※3 Ready to Drinkの略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料

「キリン ハードシードル」は甘さ控えめ、爽快でキレのあるハードなおいしさが特長で、乾杯や食事中のお酒として幅広いシーンでお楽しみいただける味覚になっています。当社調べによると、一杯目からビールの代わりに注文するお客様が多く、“ポストビール”として支持をいただいていることが分かっています。

昨年首都圏の一部料飲店^{※4}で展開したところ、サーバーから注がれるフレッシュなおいしさが評判となり、お客様から好評いただいたため、今年3月以降は、全国の主要都市のバル、ビアパブ、ダイニングバーを中心とした飲食店に拡大し、7月時点で取扱い店舗は1,000店を突破しました。

※4 東京(都心部ほか一部地域)や横浜・川崎の繁華街、商業施設などにある、バル・パブ・ダイニングバー業態。

今回、好調な「キリン ハードシードル」から新たに330ml びんを発売し、料飲店において年内で約2,000店での取り扱いを目指し、多くのお客様に訴求していきます。また、“ポストビール”として新カテゴリーを創造するとともに、RTD市場の総需要拡大を図っていきます。

キリングループは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いをひろげていきます。

記

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| 1. 商品名 | 「KIRIN Hard Cidre (キリン ハードシードル)」 |
| 2. 発売地域 | 首都圏の料飲店 |
| 3. 発売日 | 2014年9月上旬以降順次展開 |
| 4. 店舗数 | 約2,000店(樽、びん合わせて約4,000店) |
| 5. 容量/容器 | 330ml びん |
| 6. 価格 | オープン価格 |
| 7. 商品コンセプト | ビール感覚で飲める、爽快でハードなおいしさのスタイリッシュな新シードル |
| 8. アルコール度数 | 5% |
| 9. 製造工場 | 横浜工場 |



以上

(本件お問い合わせ先)

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報担当
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

(お客様お問い合わせ先)

キリン株式会社 キリンビールお客様相談室(フリーダイヤル) 0120-111-560
キリンホームページ <http://www.kirin.co.jp> *ホームページから商品画像を取得できます。